

## 北九州市 発達障害者支援地域 協議会・専門部会

第二部会・強度行動障害支援  
検討部会（第五回）

2021.12.20 19:00～

## 本日の予定

※ 20時20分  
終了

《事務局説明》 ※ 一括説明

- 1 実態調査の結果について（中間報告）
- 2 今後の進め方について  
（「議論のまとめ」までの進め方）

《意見交換》

実態調査の結果について（データから見えるもの）  
その他（今後の進め方 等）

# 1 第一回～ 第四回会議の 振り返り

第一回会議（6月17日・木）

部会長基調講演（7つの提言）

・アウトリーチ支援チーム設置、拠点施設の整備 等

第二回会議（7月20日・火）

基礎データ分析結果について

・市内対象者の数、サービス利用状況

第三回会議（8月26日・木）

講演 肥前精神医療センター 會田 千重 氏

（強度行動障害の理解と多職種チーム支援）

第四回会議（9月26日・木）

講演 横浜やまびこの里 志賀 利一 氏

福岡市 か～む 森口 哲也 氏

（コンサルテーション、集中支援、人材育成）

# 2 実態調査の 結果について （中間報告）

## 1 実施時期

令和3年11月開始

※ 準備が整った調査対象から順次実施

## 2 調査方法

①家族向け 郵送

②支援者向け 電子調査

（QRコード配布、回答フォームに)

市のシステム（電子アンケート機能）を活用

## 3 調査結果

令和3年12月 中間集計結果報告（一部データ）

令和4年1～2月頃 最終報告

## 4 同時実施

「基本の手立て」に係る実態調査（調査・骨格検討部会）

## 2 調査対象

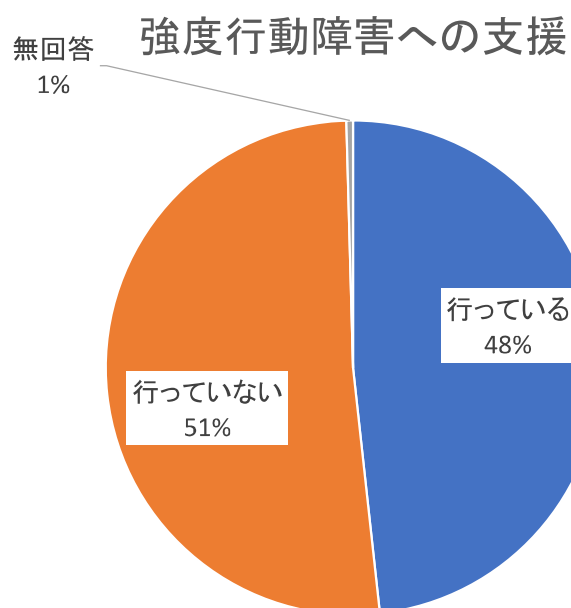
「基本の手立て」に関する調査	「強度行動障害」に関する調査
<p>① 当事者・家族</p> <p>② 福祉(障害福祉サービス事業所)</p> <p>③ 教育(特別支援学校、小・中学校)</p> <p>④ 医療(精神科及び小児科 病院・診療所)</p> <p>⑤ 専門機関(つばさ、療育センター、特別支援教育相談センター、基幹相談支援センター)</p>	<p>① 在宅の当事者とその家族(269人)</p> <p>※ 障害福祉サービス利用者のうち、行動関連項目10点以上かつ在宅生活者(入所型施設及びグループホーム利用者を除く)を抽出し、調査票を郵送</p> <p>② 福祉(障害福祉サービス事業所)</p> <p>③ 教育(特別支援学校、小・中学校)</p> <p>④ 医療(精神科及び小児科 病院・診療所)</p> <p>⑤ 専門機関(つばさ、療育センター、特別支援教育相談センター、基幹相談支援センター)</p> <p>※ ②から⑤については、「基本の手立て」に関する調査の中であわせて実施</p>

## 2 実態調査の結果について (中間報告)

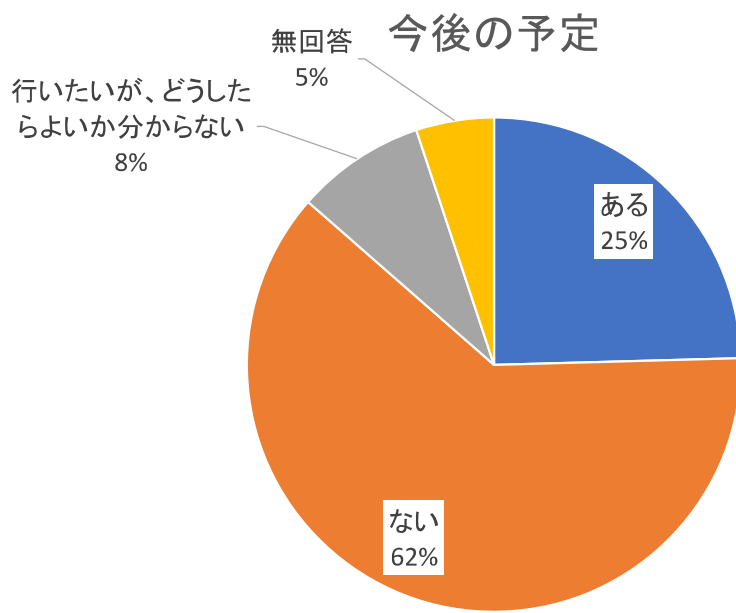
※ 別添資料よりデータ抜粋、内容紹介

# 障害福祉サービス事業所

※ 暫定データより  
(全276事業所より回答あり)

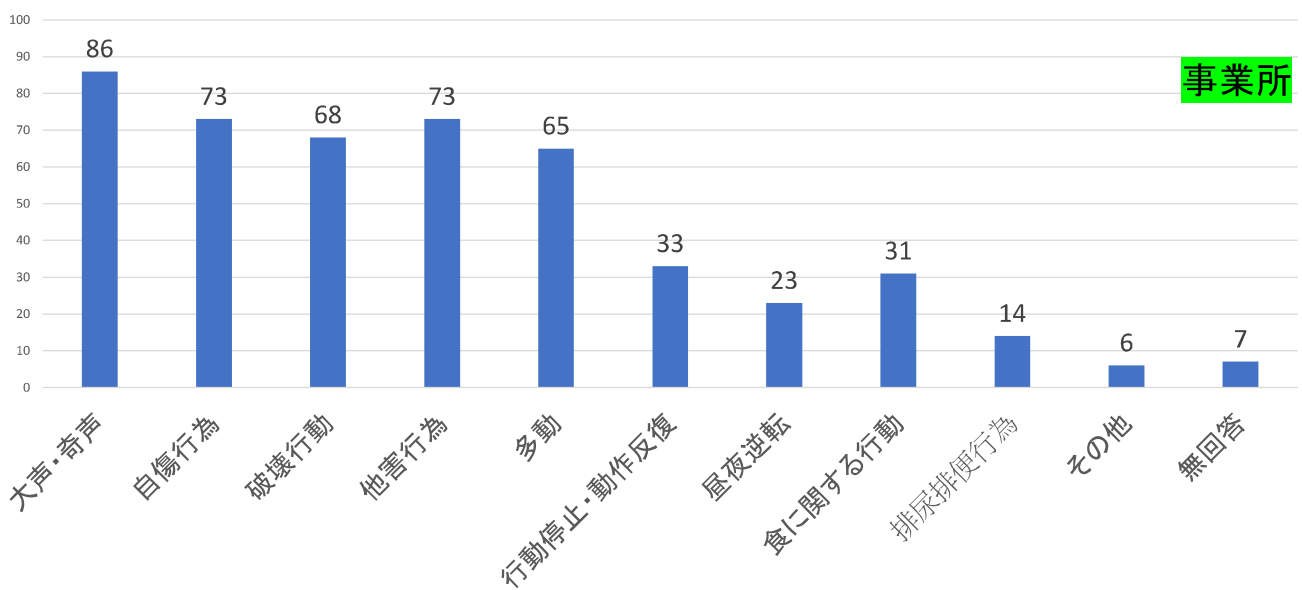


事業所



事業所

### 困っている行動

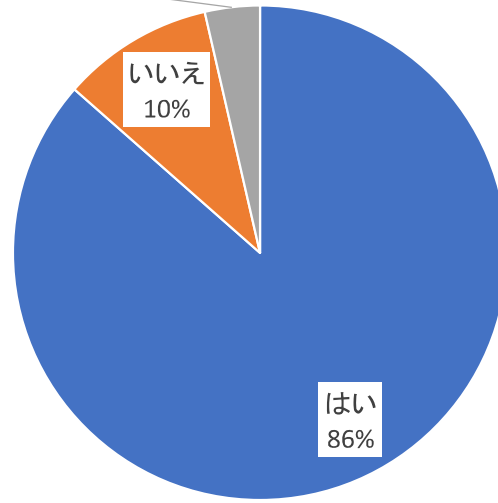


事業所

無回答  
4%

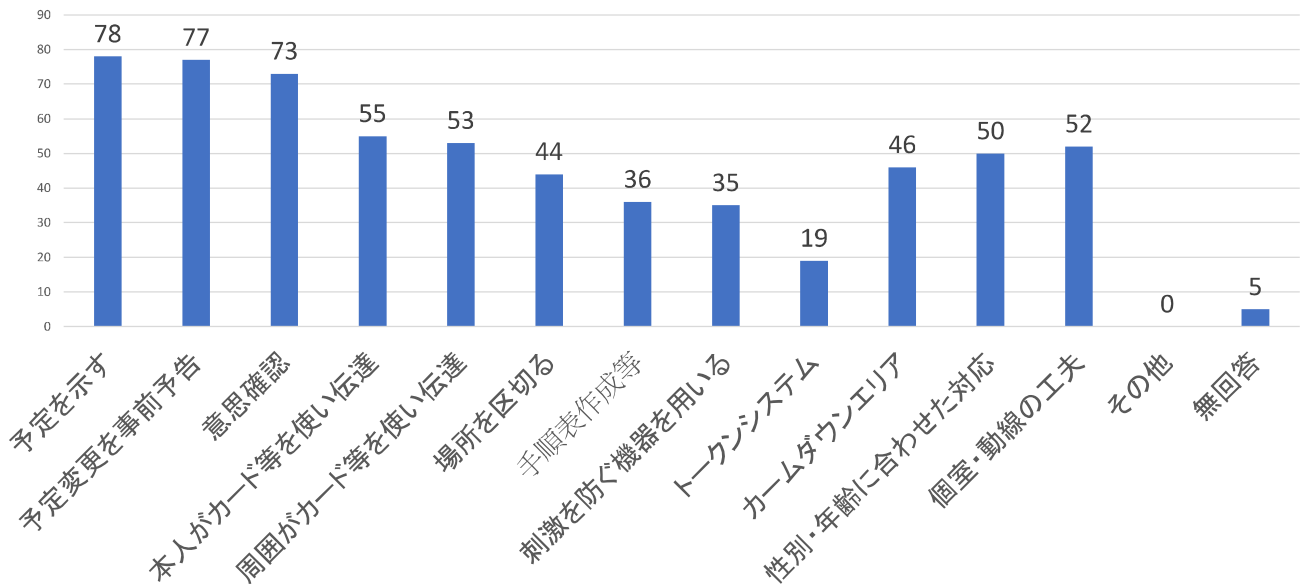
## 障害特性への手立てを講じているか

事業所

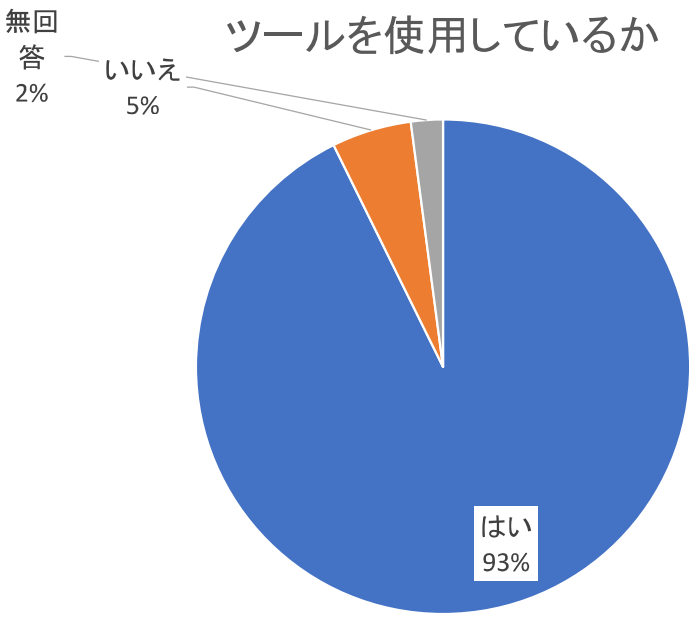


## どのような手立てを講じているか

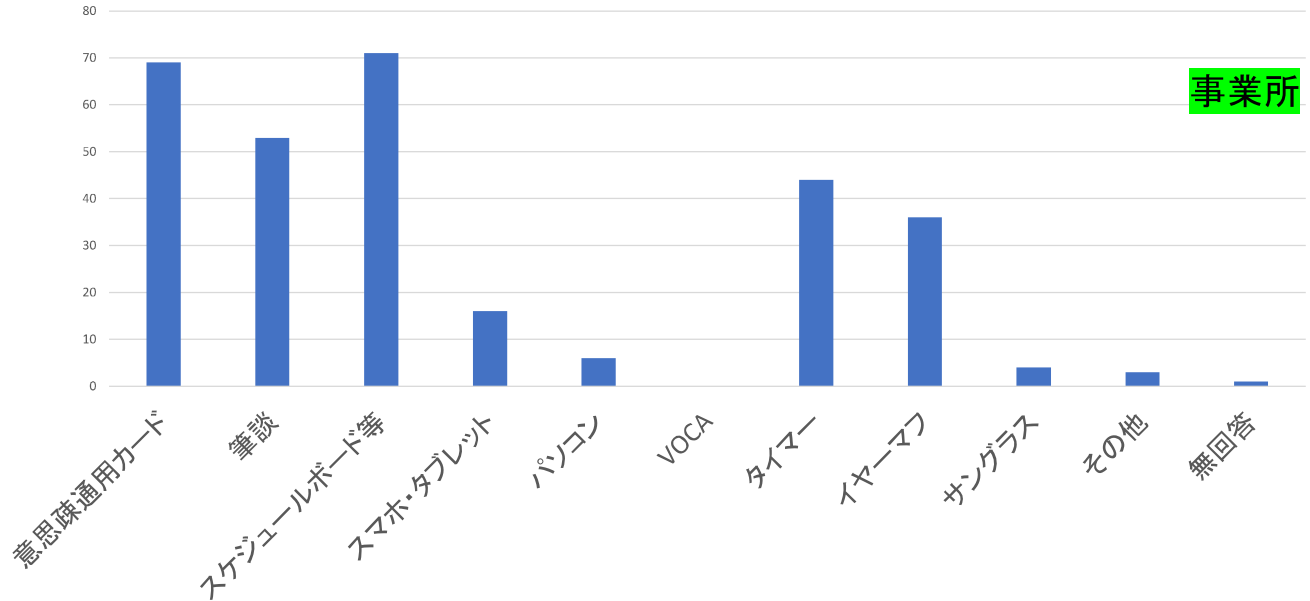
事業所



### ツールを使用しているか

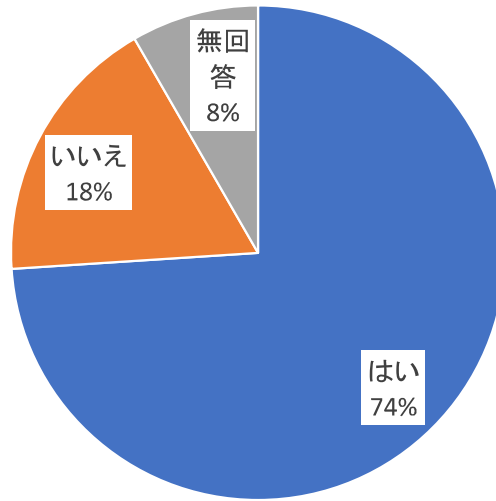


### 使っているツール



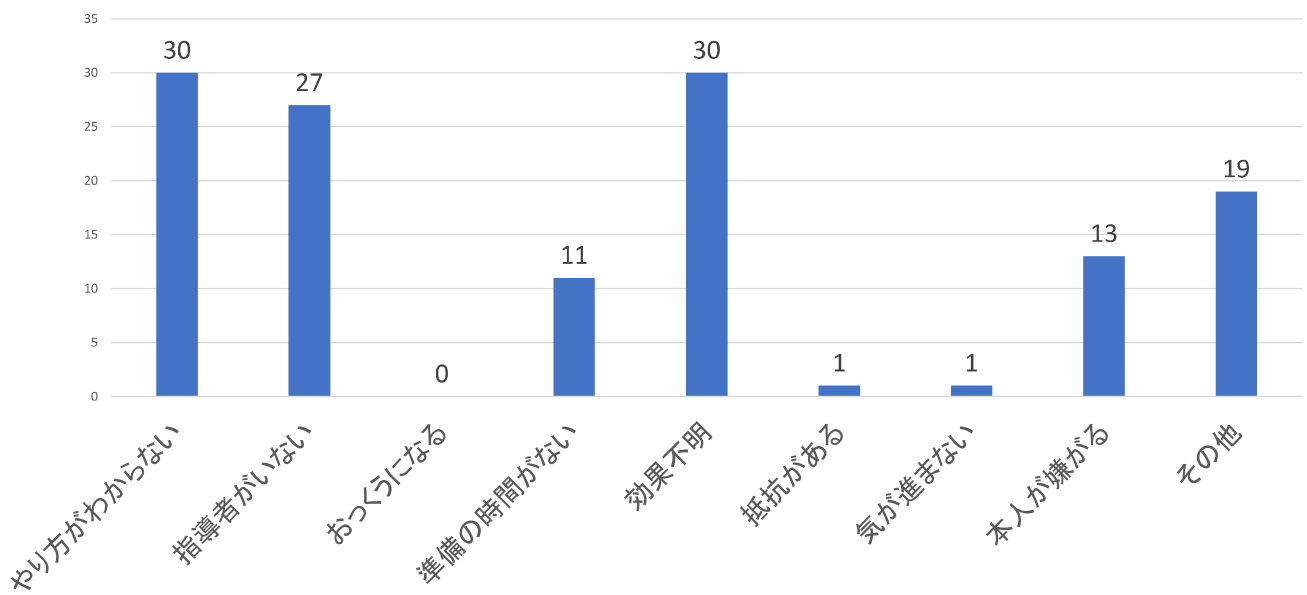
## 手立てが難しいと感じるか

事業所



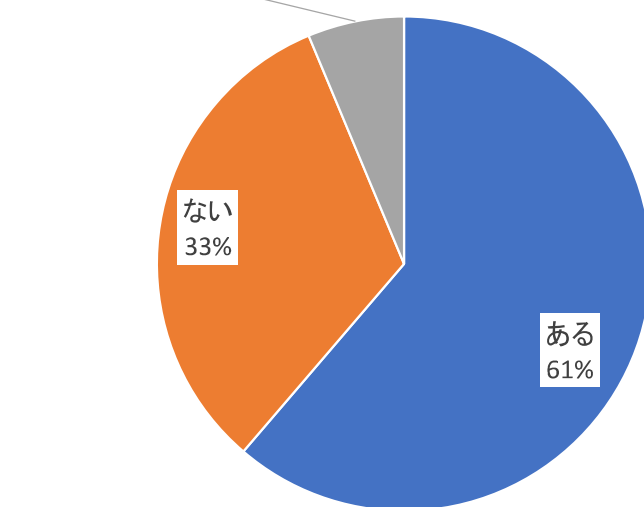
事業所

## どのようなことに難しさを感じるか

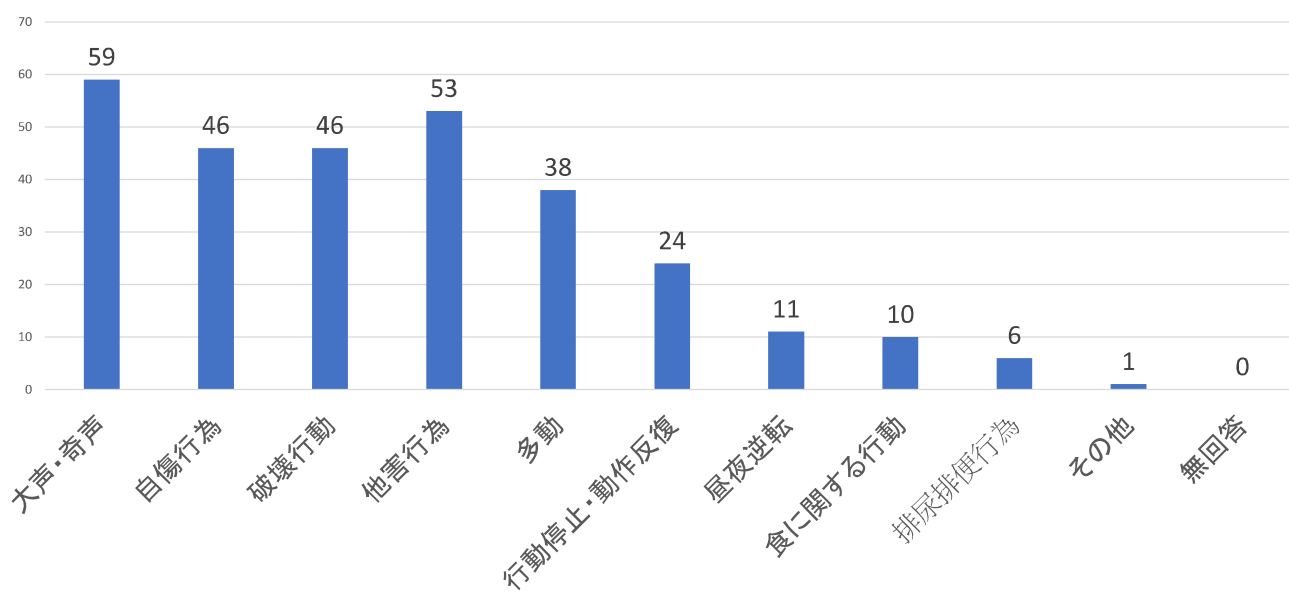




パニックの有無(過去1年間)

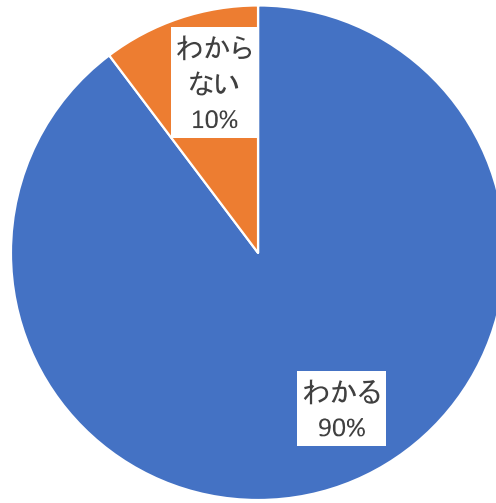


パニックの際の行動



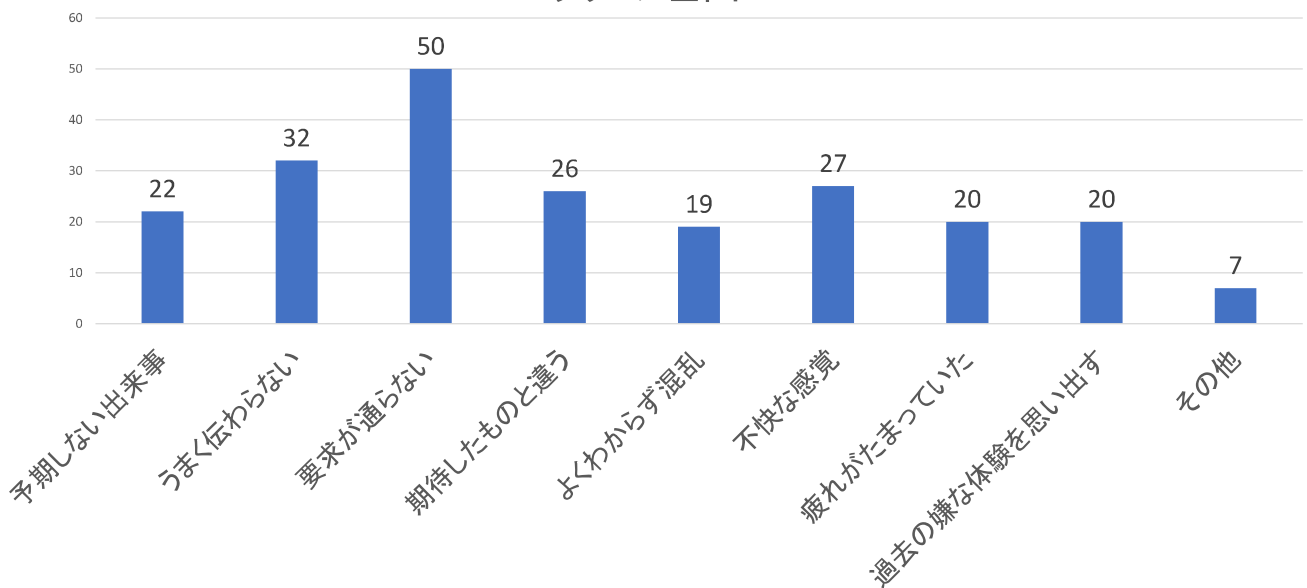
## パニックの理由がわかるか

事業所

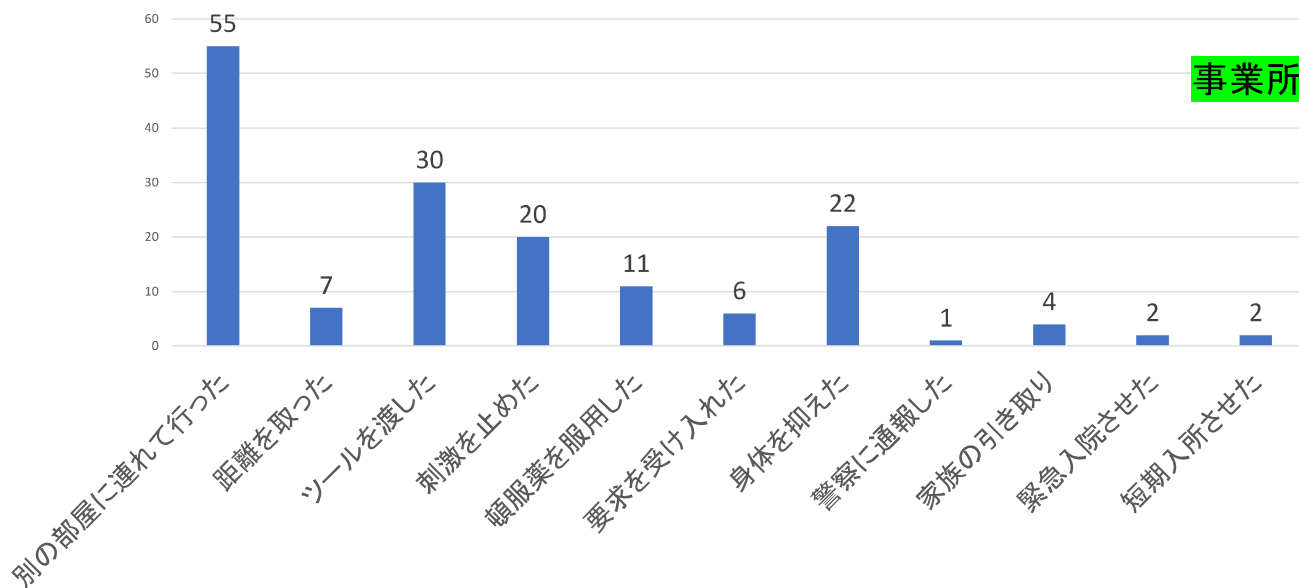


事業所

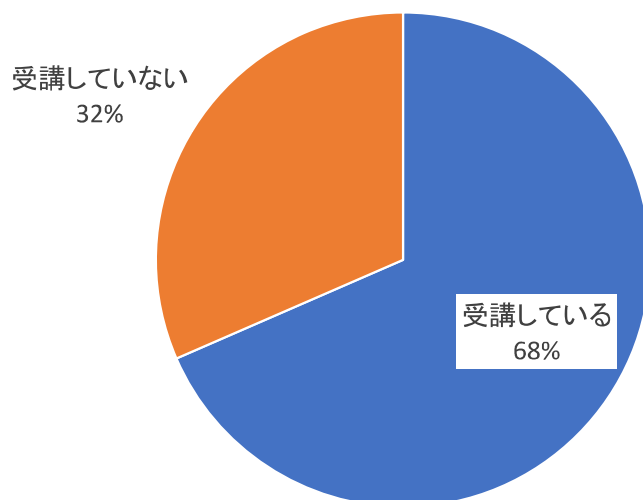
## パニックの理由

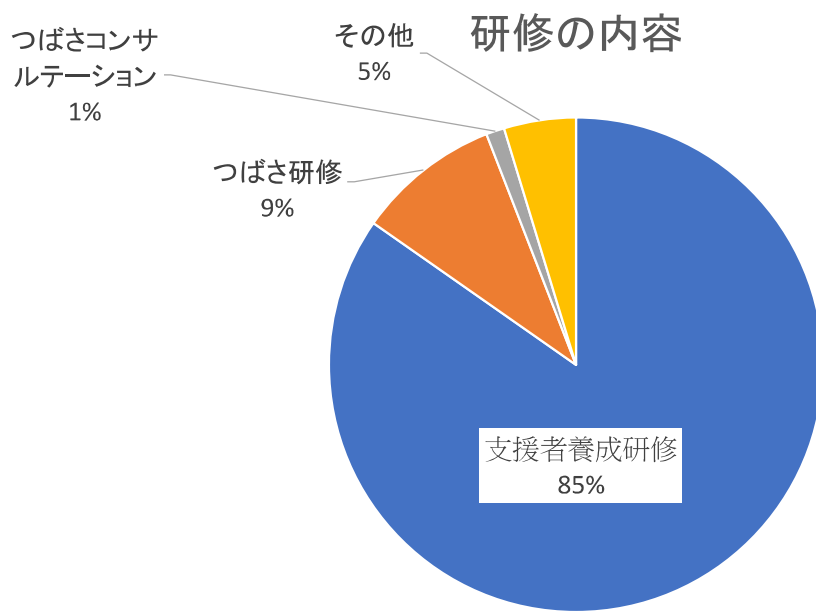


## パニックへの対応



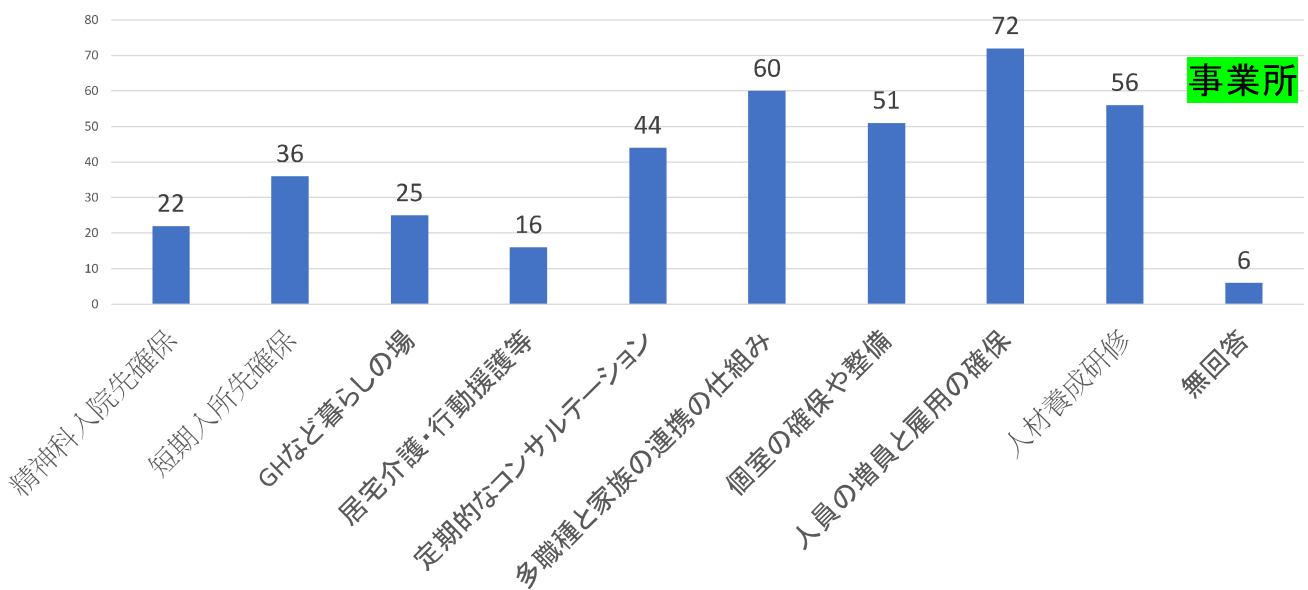
## 研修の受講





事業所

### 必要な支援体制

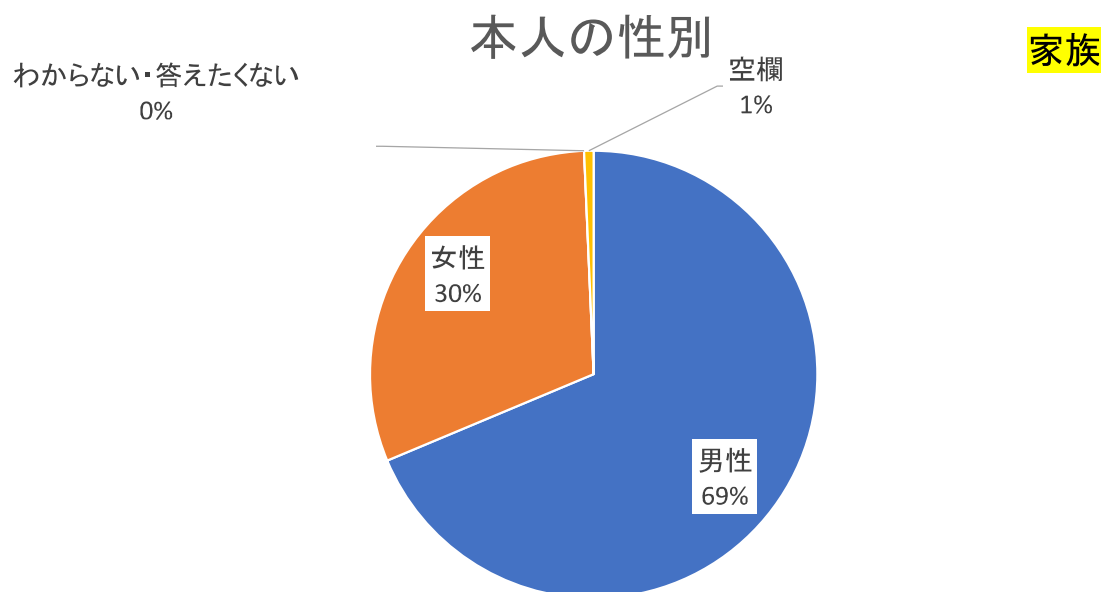


事業所

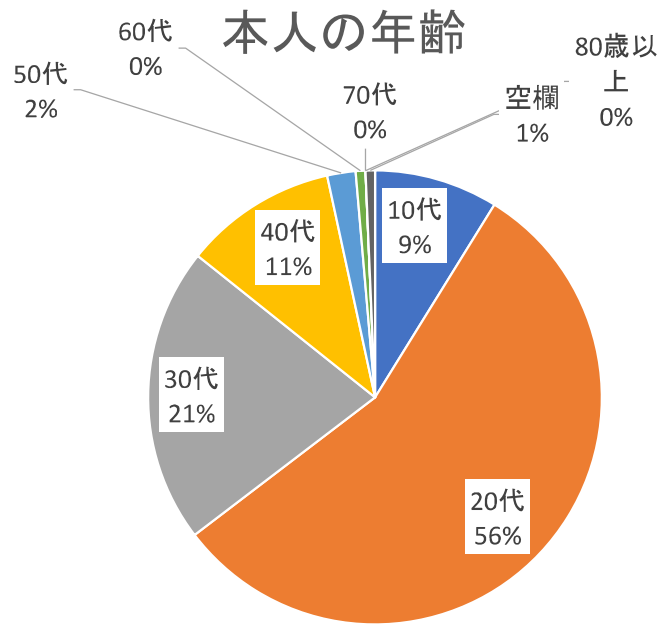
# 家族

※暫定データより

147人から回答あり/在宅269人中

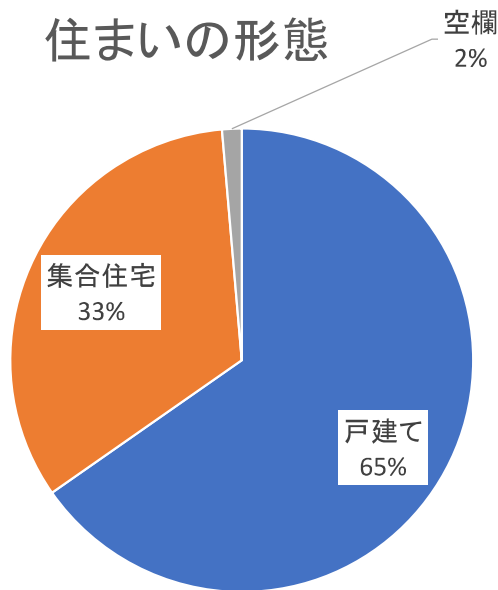


家族



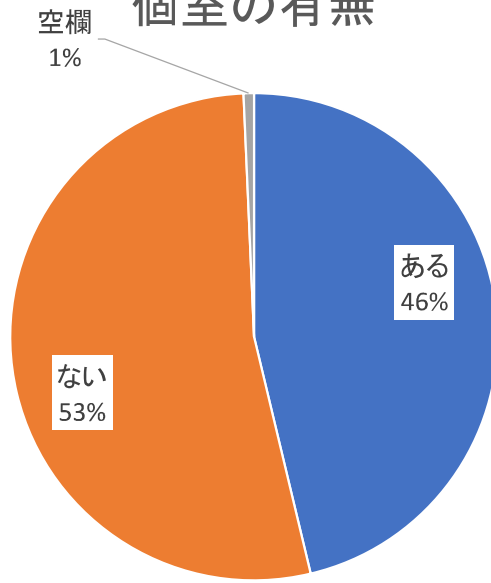
家族

### 住まいの形態



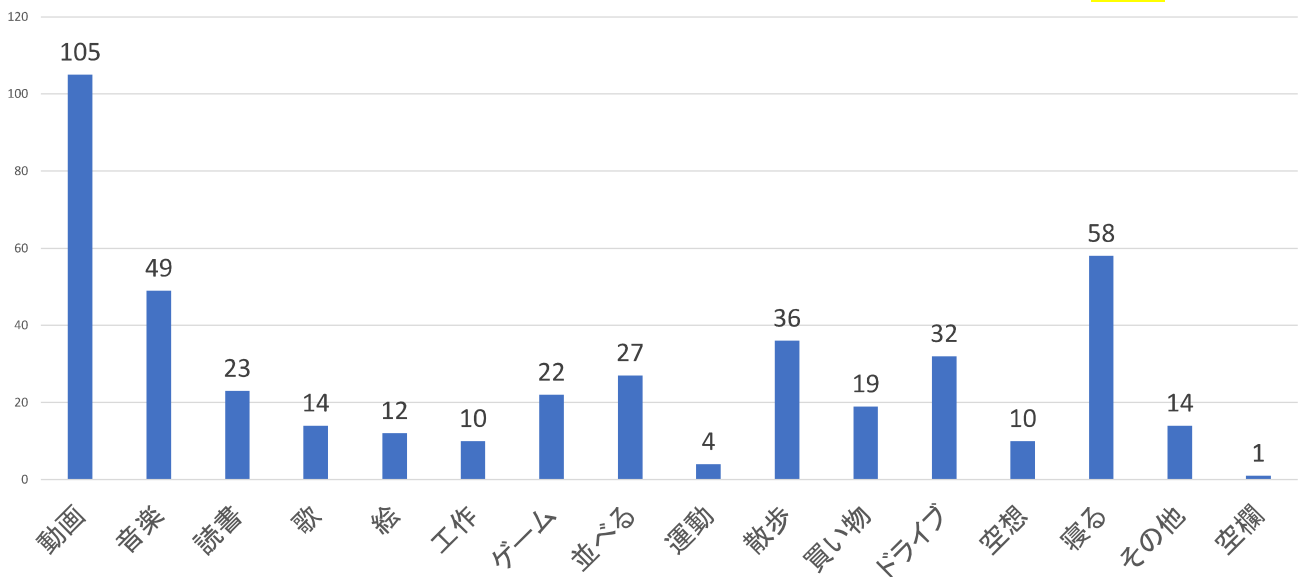
家族

### 個室の有無



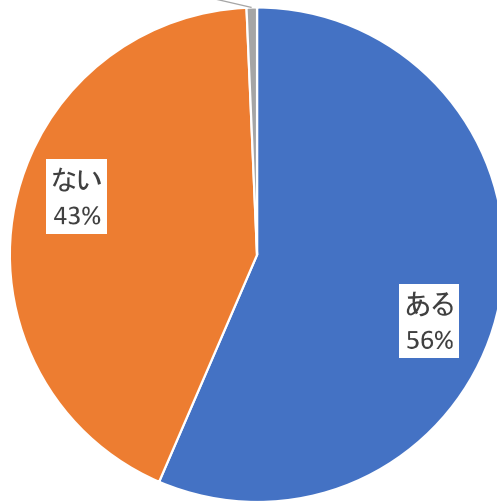
### 本人の余暇(日頃の過ごし方)

家族



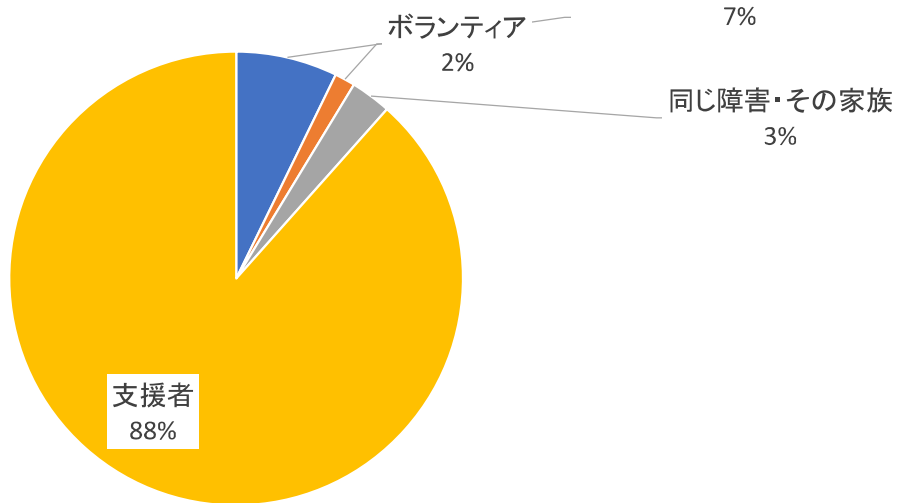
## 家族以外との外出

空欄  
1%



家族

## 誰と外出するか



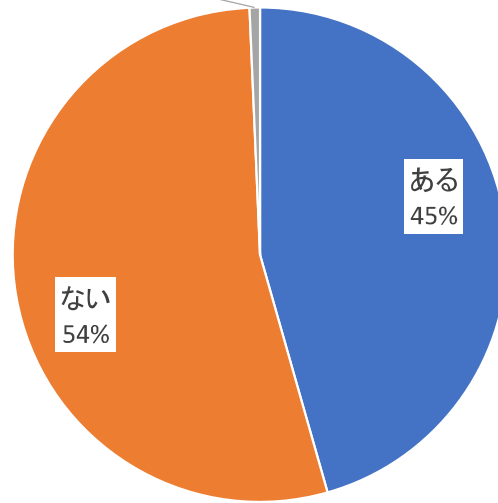
家族



## 家族以外との外泊

家族

空欄  
1%

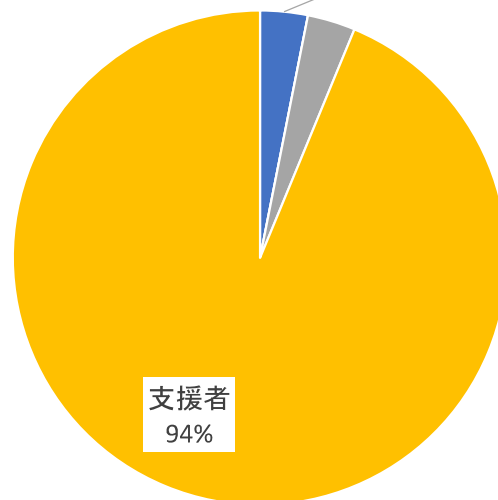


## 誰と外泊するか

家族

友人・知人  
3%

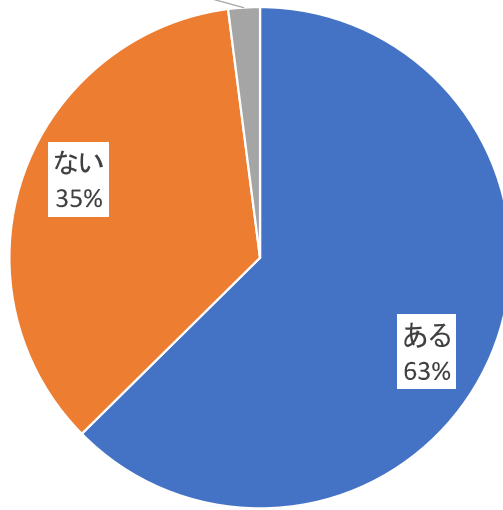
同じ障害・その家族  
3%



空欄  
2%

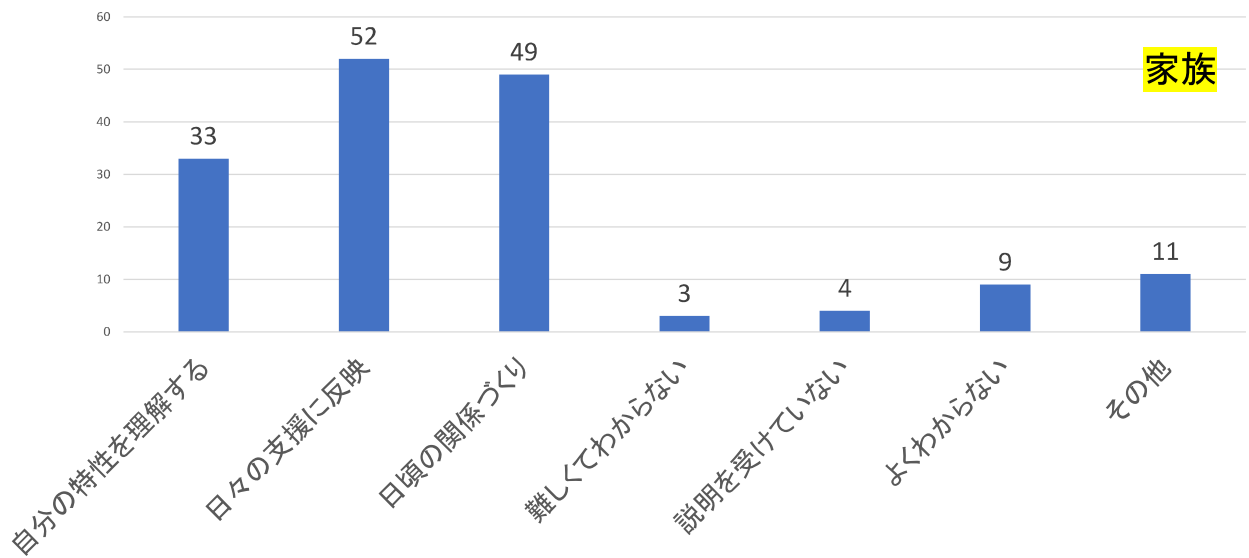
### 専門職による特性評価

家族



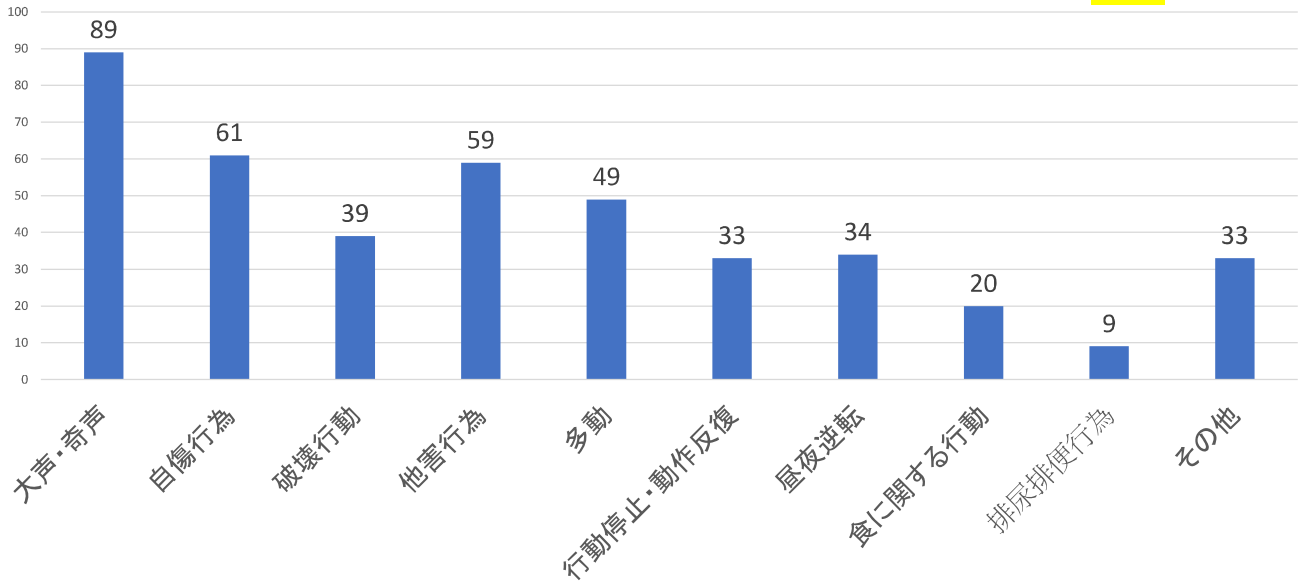
### 評価結果の活用

家族



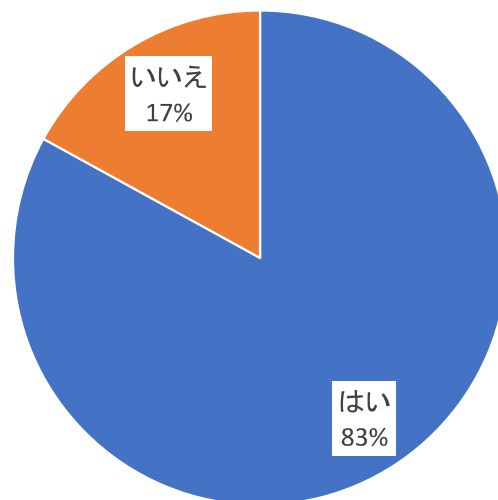
## 困っている行動

家族



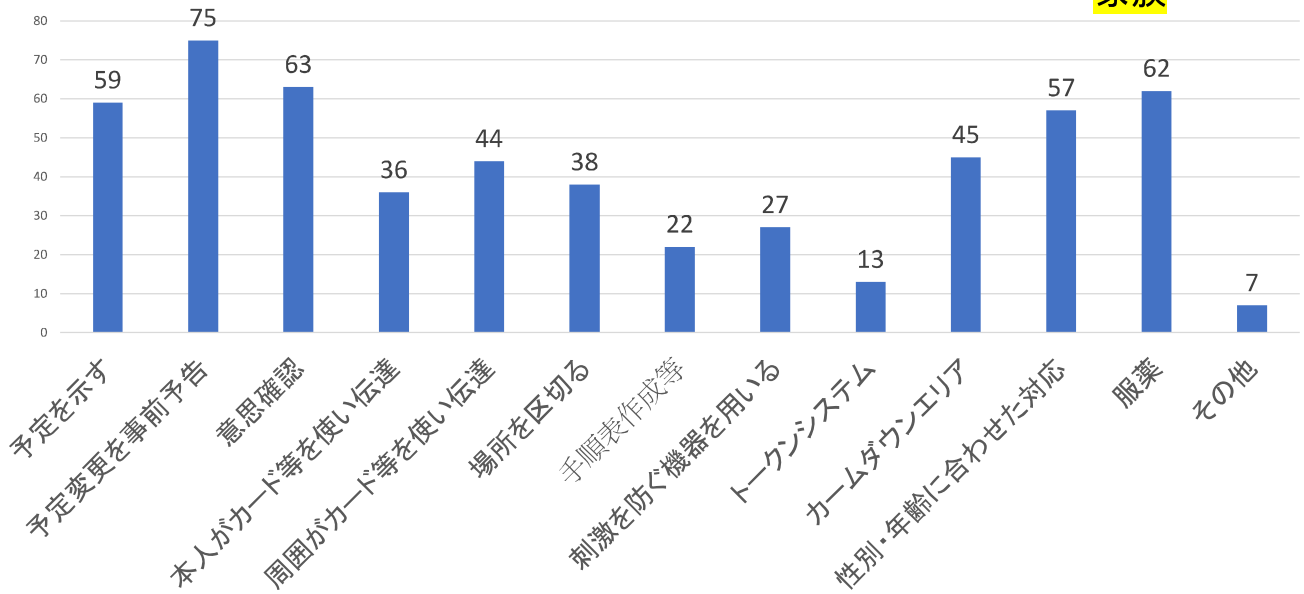
## 障害特性への手立てを講じているか

家族



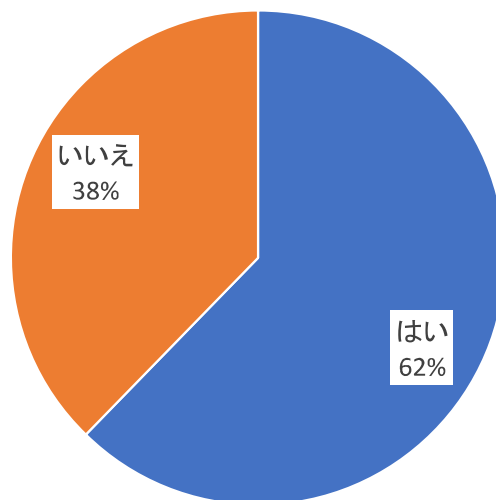
## どのような手立てを講じているか

家族



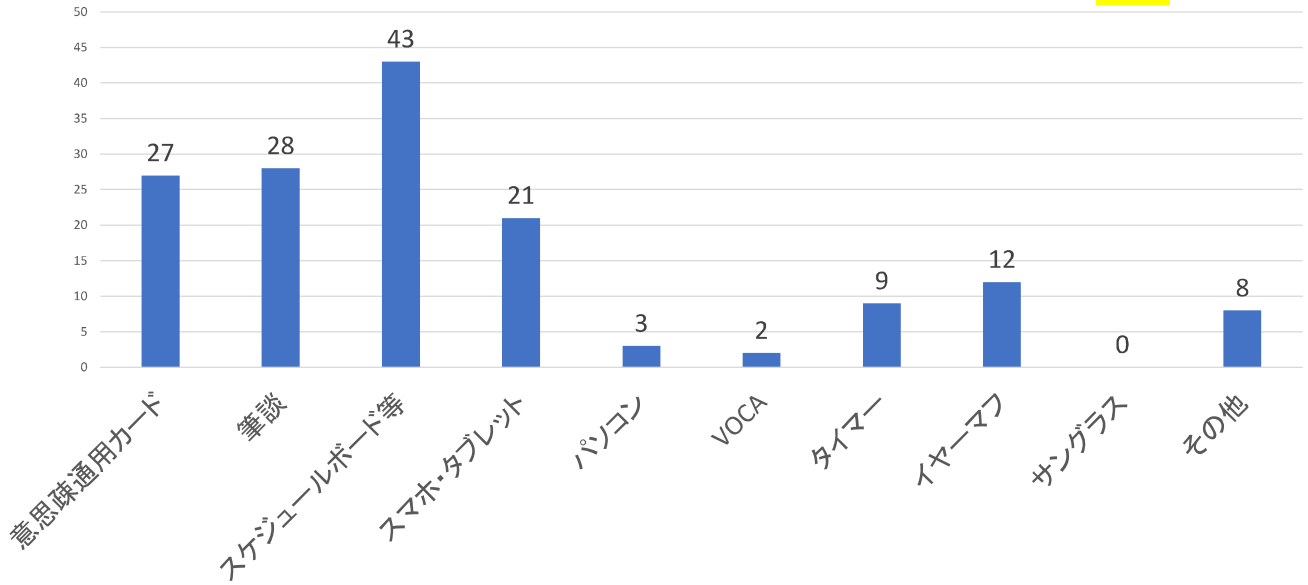
## ツールを使用しているか

家族



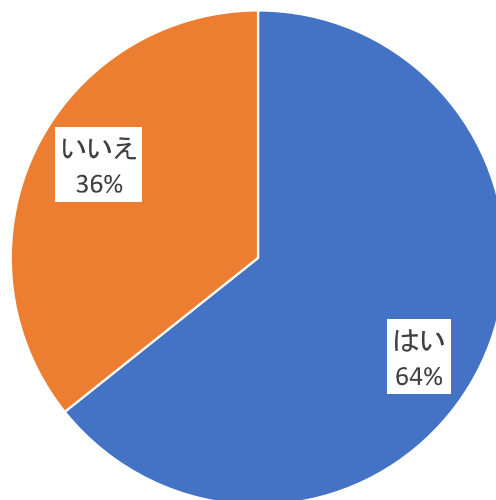
## 使っているツール

家族



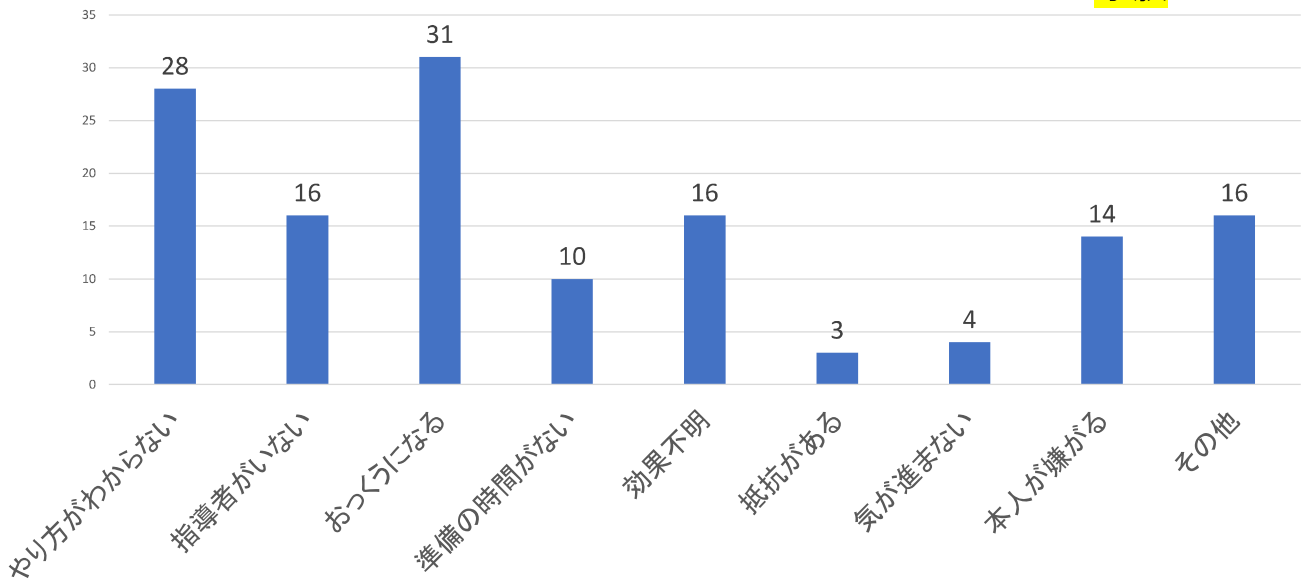
## 手立てが難しいと感じるか

家族



## どのようなことに難しさを感じるか

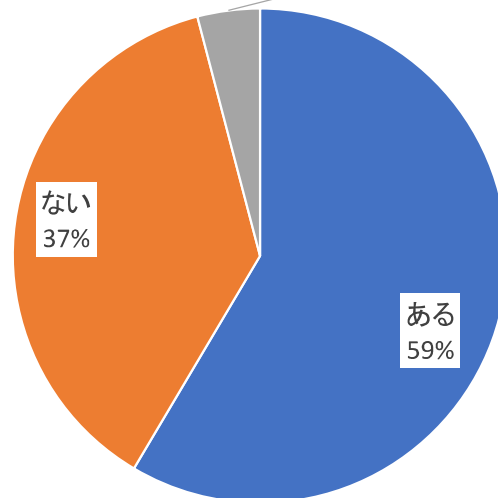
家族



## 「手立て」に関する支援者との連携

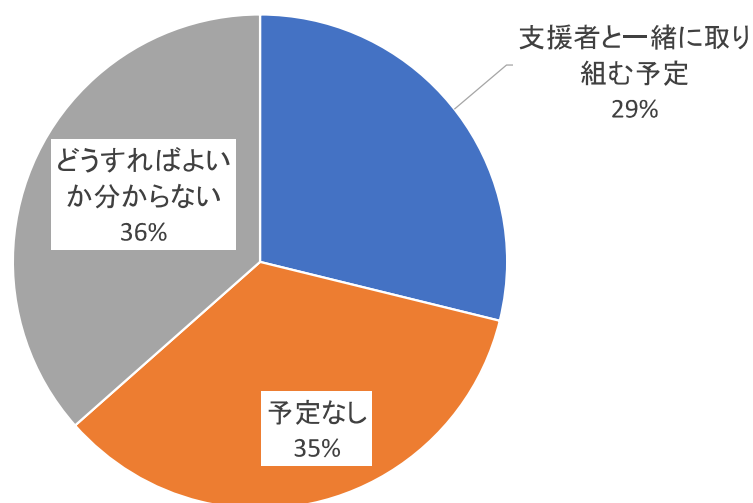
空欄  
4%

家族



## 支援者との連携 今後の予定

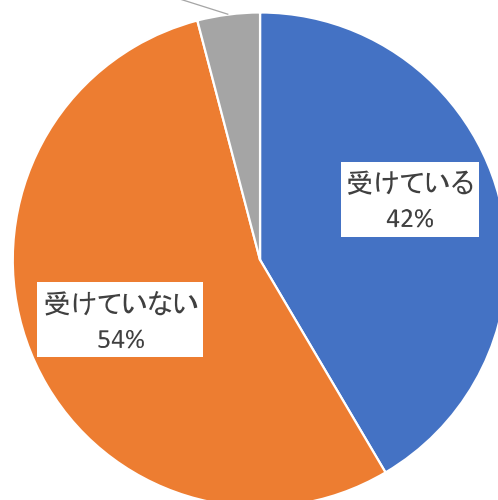
家族



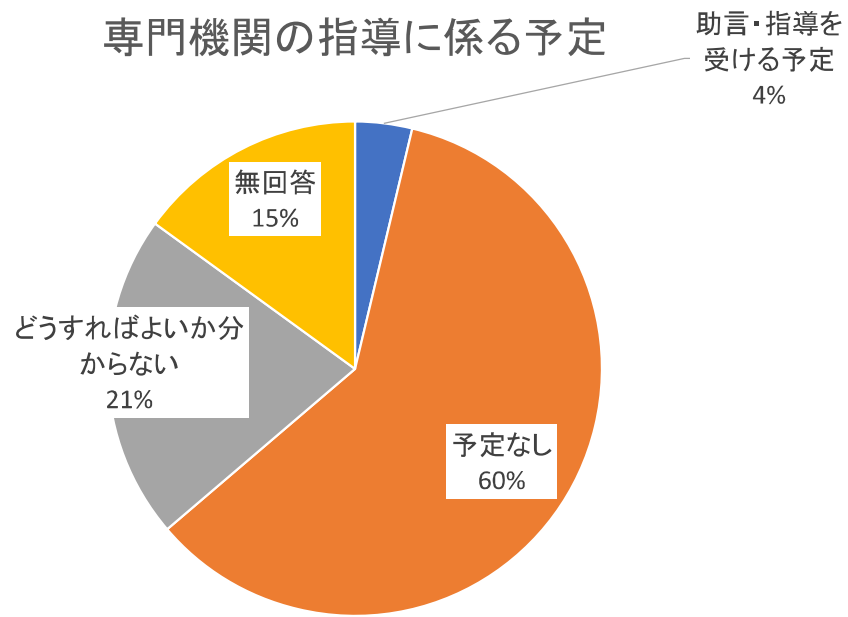
空欄  
4%

## 専門機関の助言指導

家族

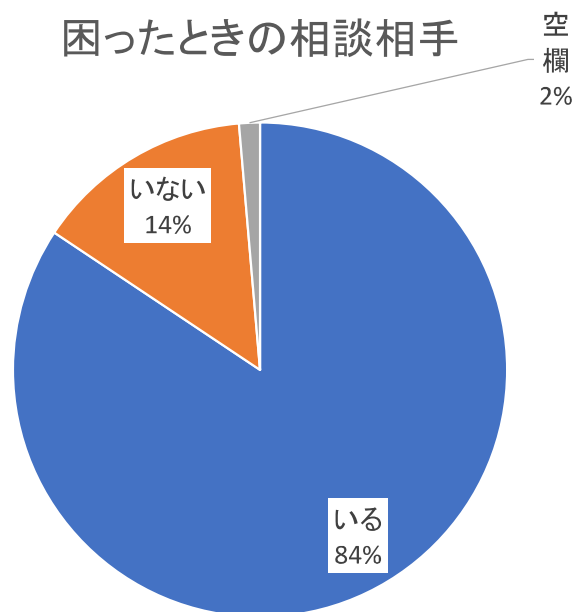


### 専門機関の指導に係る予定



家族

### 困ったときの相談相手

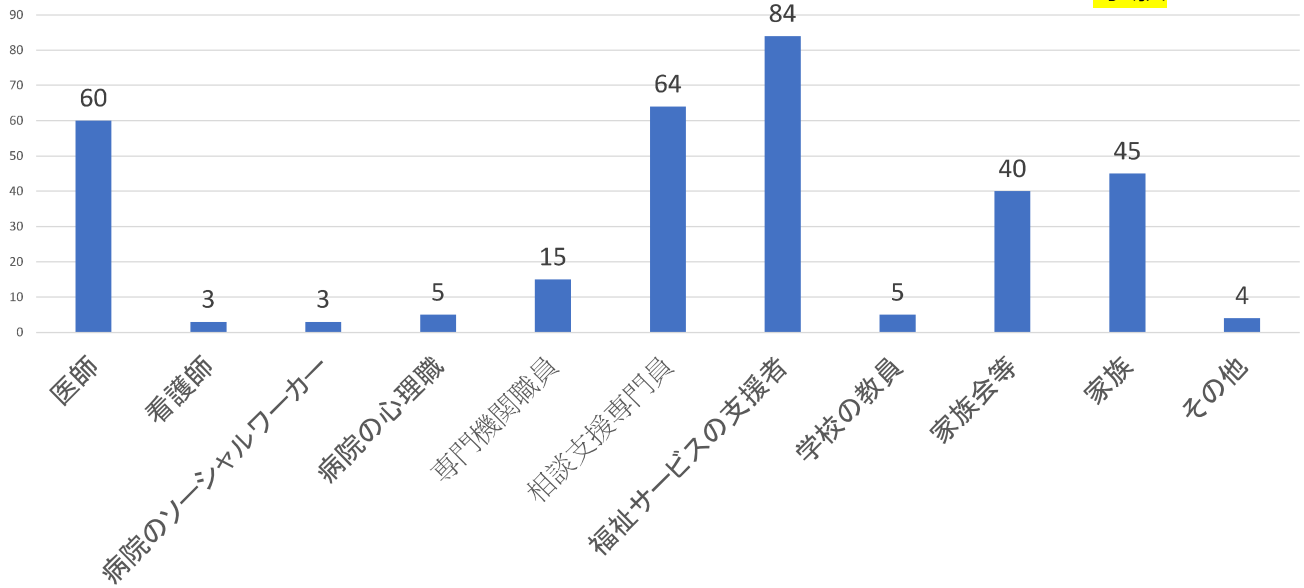


家族



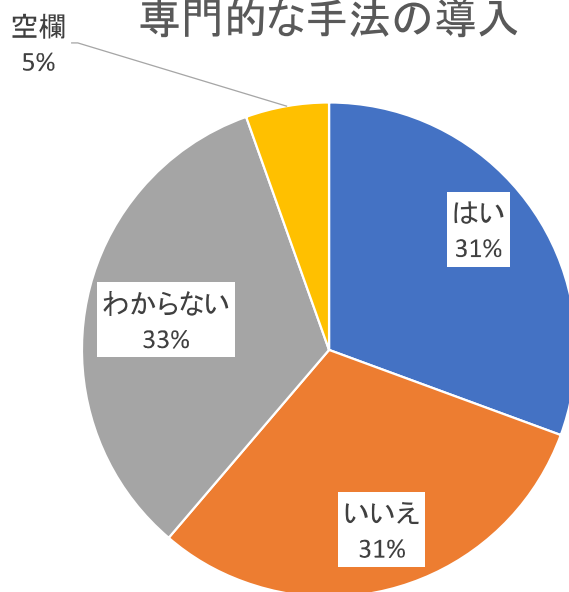
## 相談相手の内訳

家族



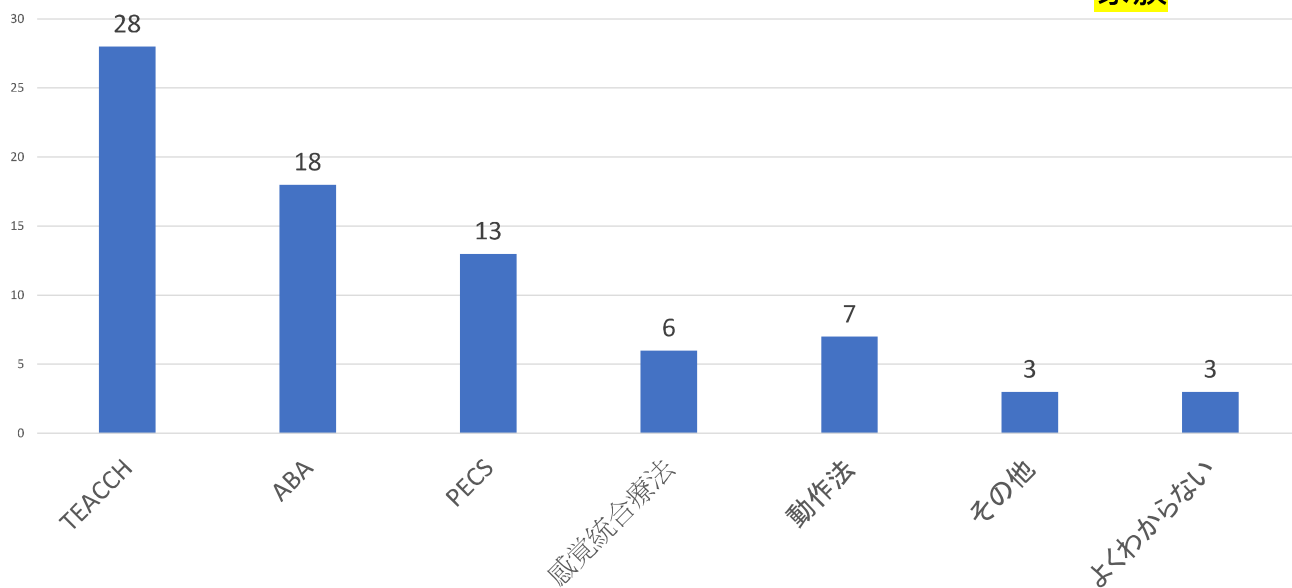
## 専門的な手法の導入

家族



## 取り入れている手法

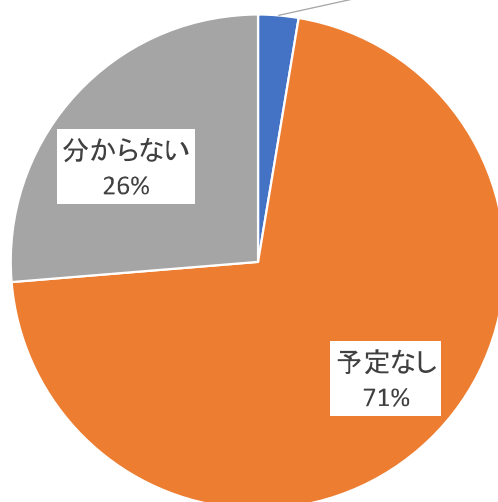
家族



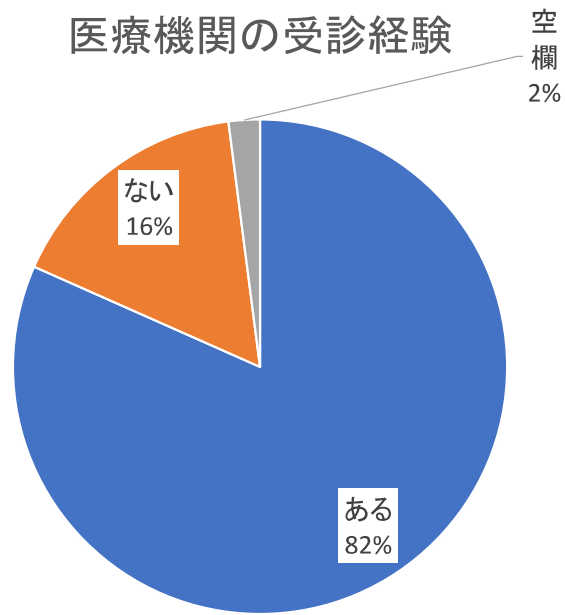
## 専門的手法の新規導入

予定あり  
3%

家族

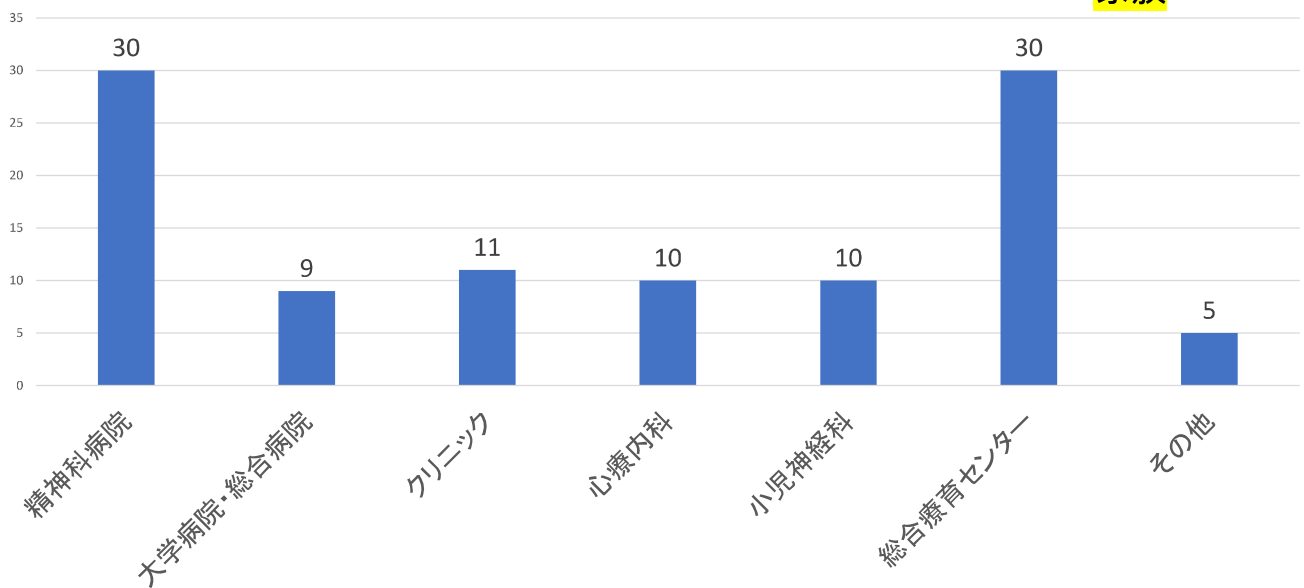


## 医療機関の受診経験



家族

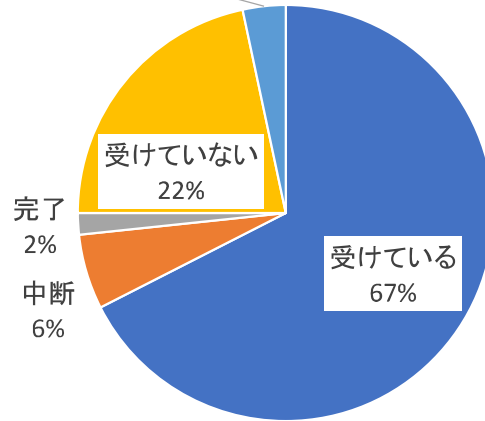
## 通院先の医療機関



## 投薬治療について

家族

無回答  
3%



## 精神科病院への入院

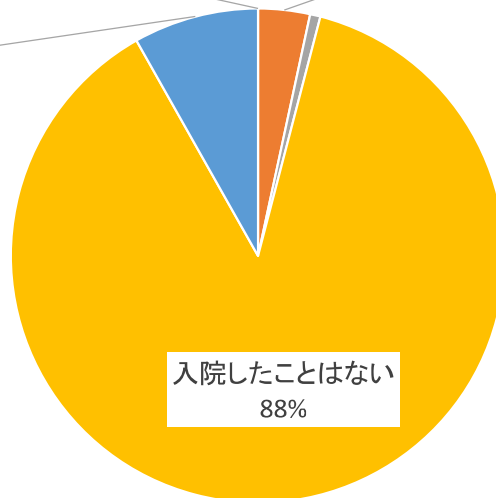
家族

入院中  
0%

現在は退院  
3%

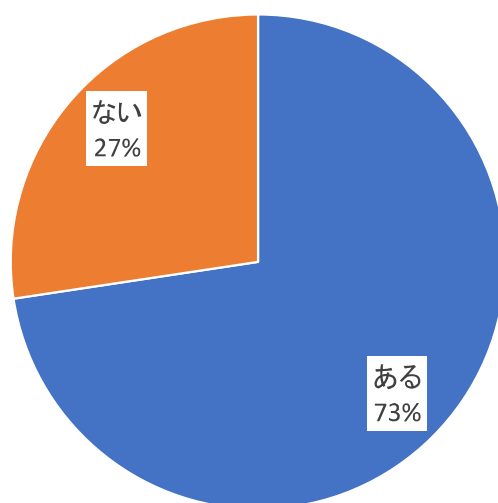
無回答  
8%

入退院繰り返し  
1%



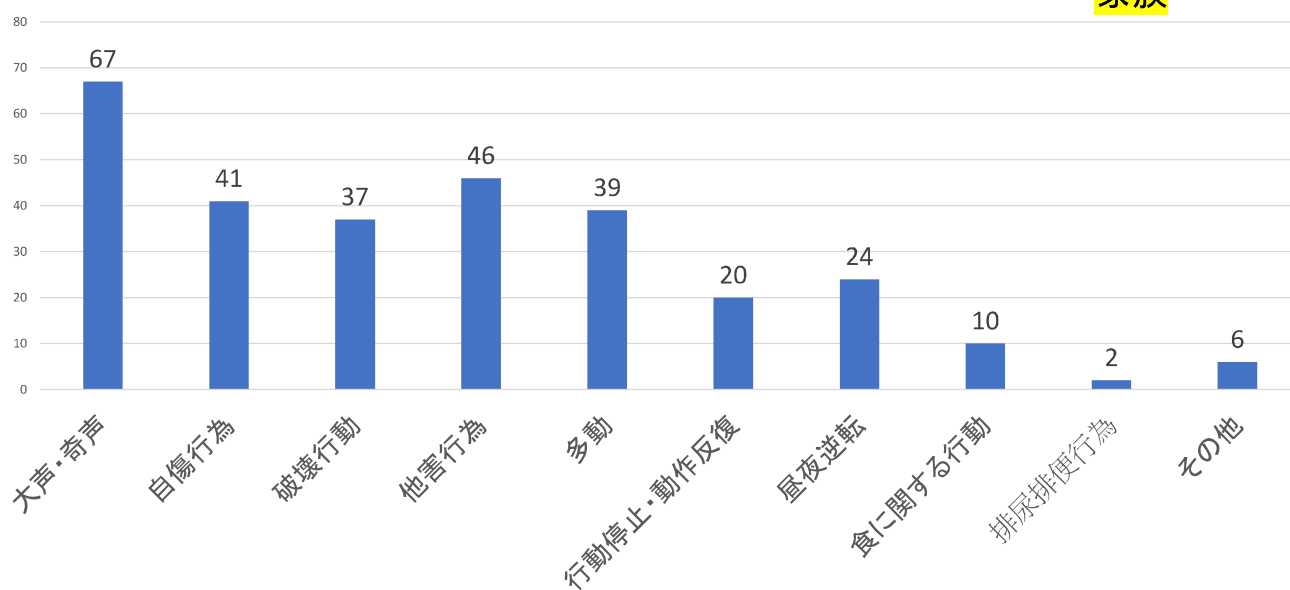
## パニックの有無(過去一年間)

家族



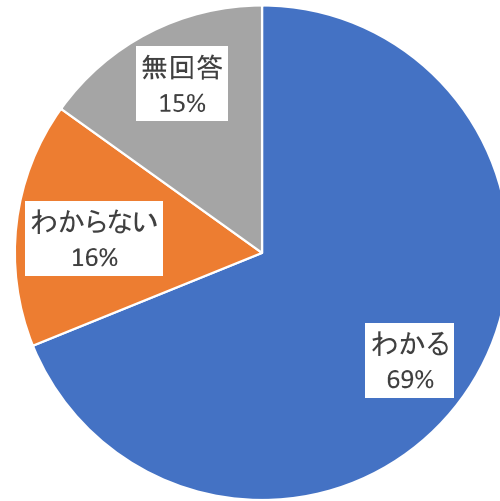
## パニックの際の行動

家族



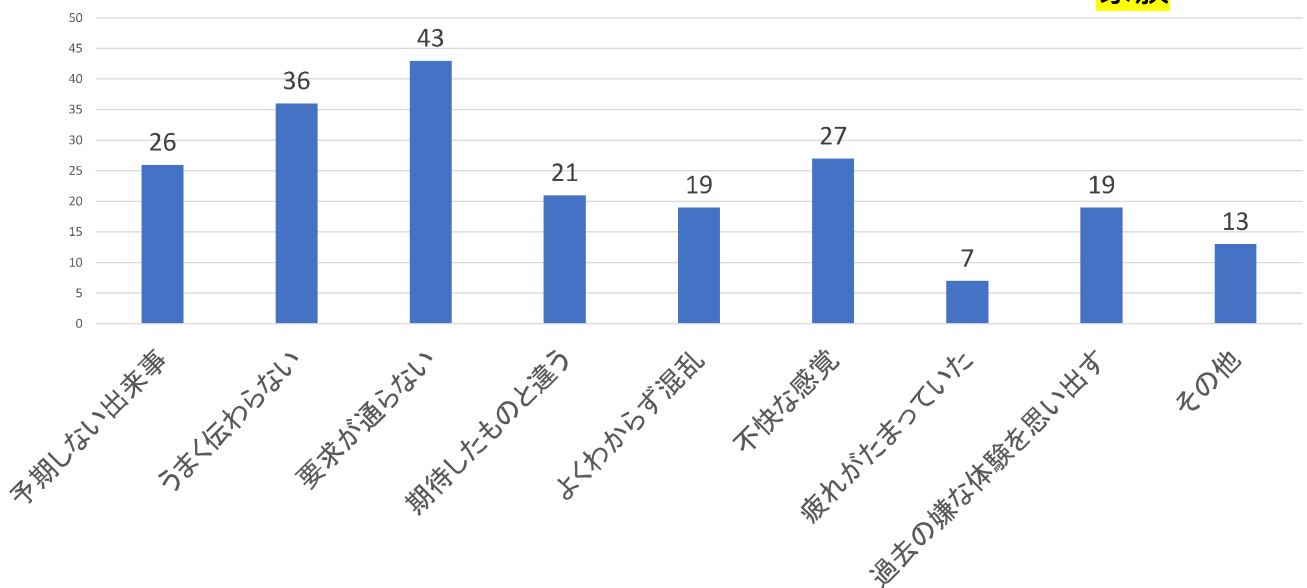
## パニックの理由がわかるか

家族



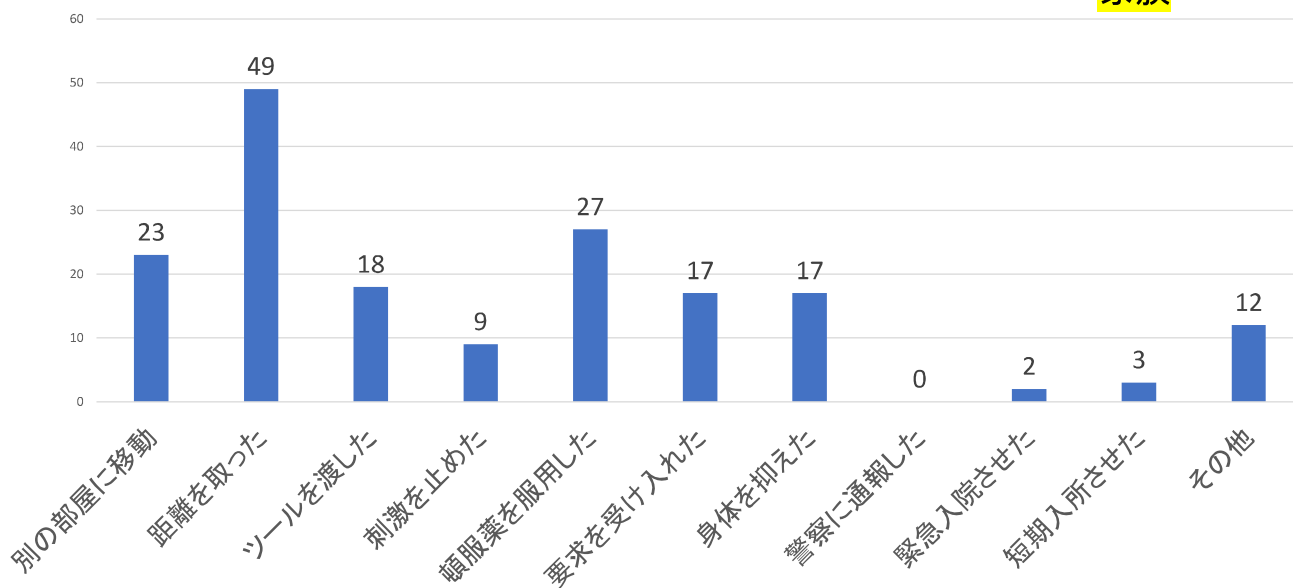
## パニックの理由

家族



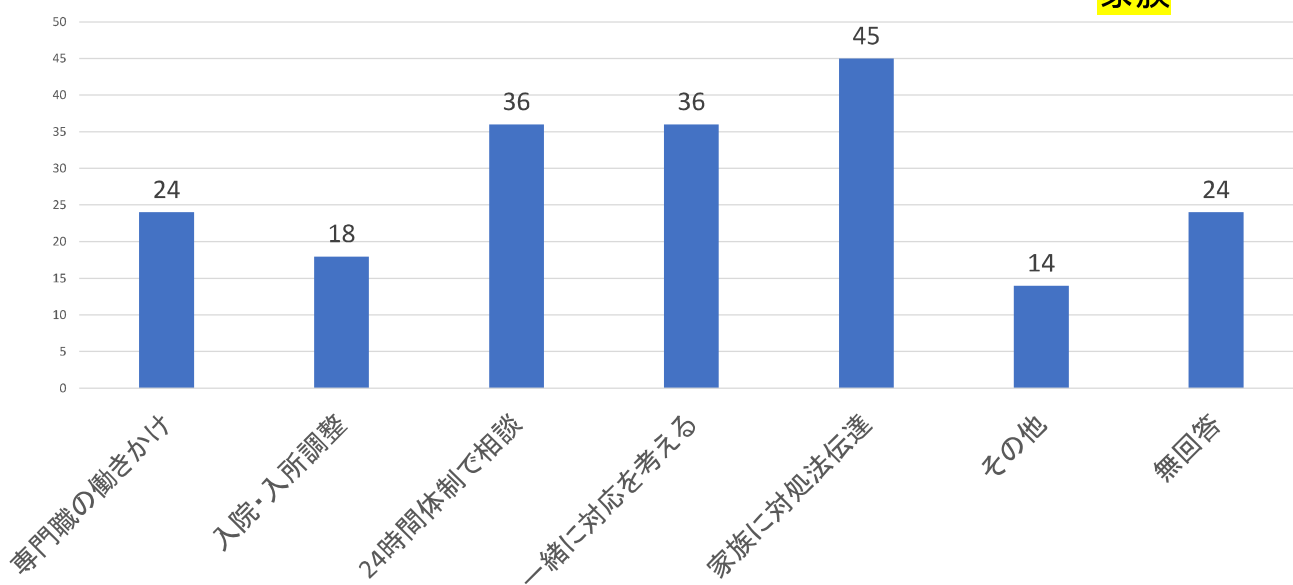
## パニックへの対応

家族

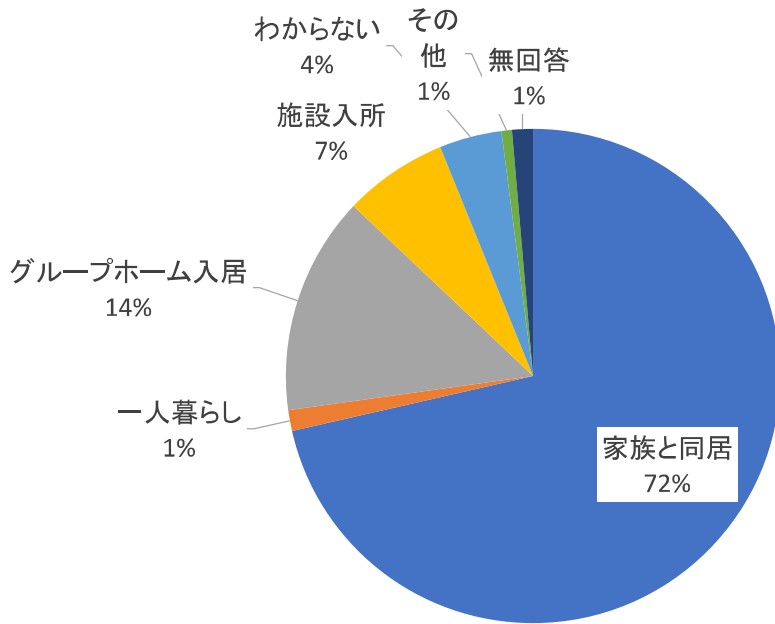


## パニックの際に必要な支援

家族

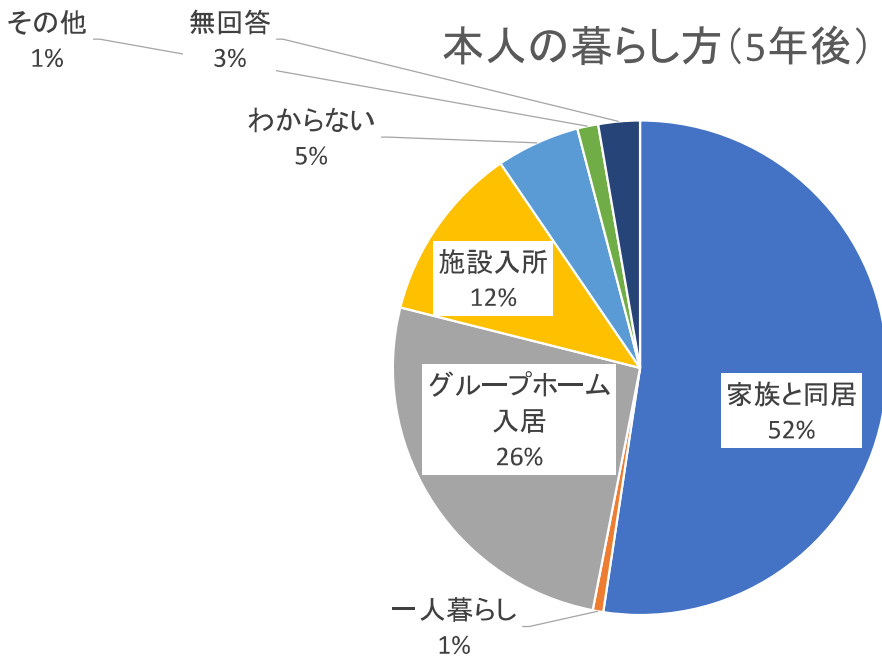


### 本人の暮らし方(現在)



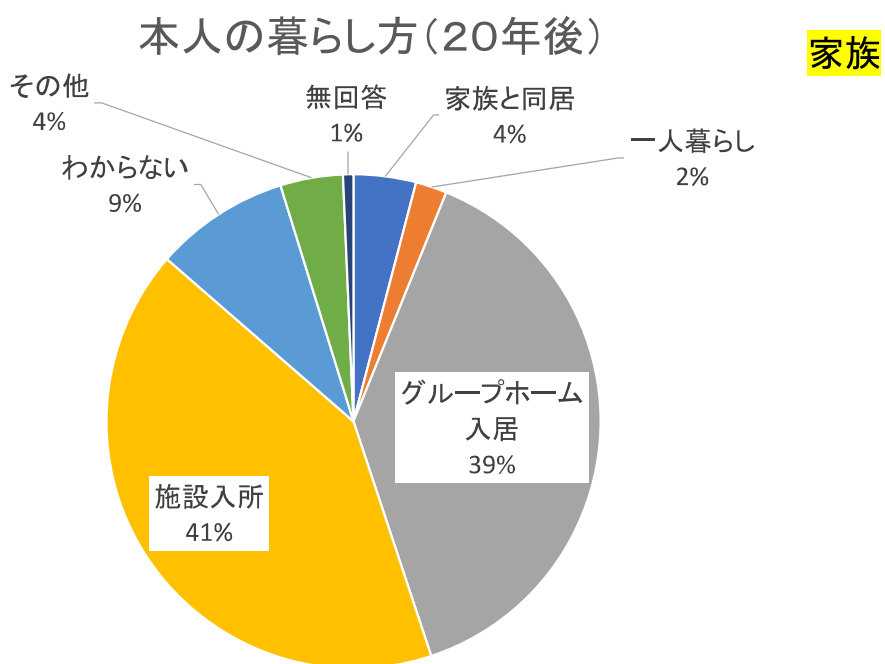
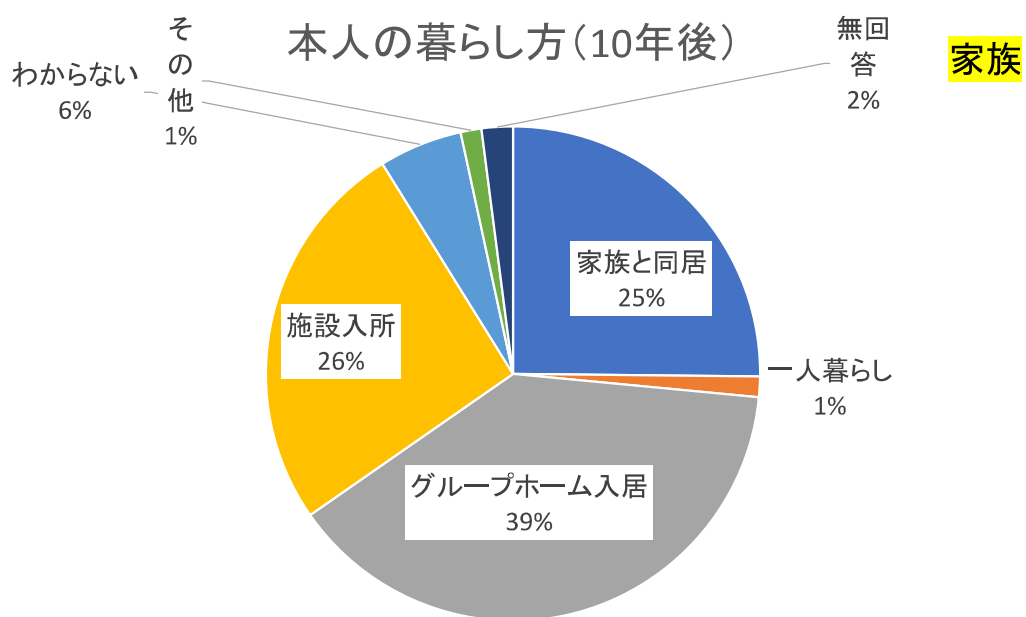
家族

### 本人の暮らし方(5年後)



家族





### 3 第二部会の 今後の進め方 について 【案】

- 第六回会議（1月）※ 1回にまとめる  
部会構成員プレゼン（入所施設、通所施設、相談機関等）  
重点施策について（論点整理）
  - ・ これまでの議論や各種調査結果を踏まえ、改めて重点課題の論点を整理  
（※ 部会長提言、外部講師講演内容を参照）
  
- 第七回、第八回会議（1～2月）
  - ※ 複数回開催、チャットでも意見調整  
議論のまとめ  
（第六回会議でまとめた論点に沿って内容整理）  
（次年度からの重点施策の内容、進め方、目標を整理）  
（全体会への報告内容まとめ）